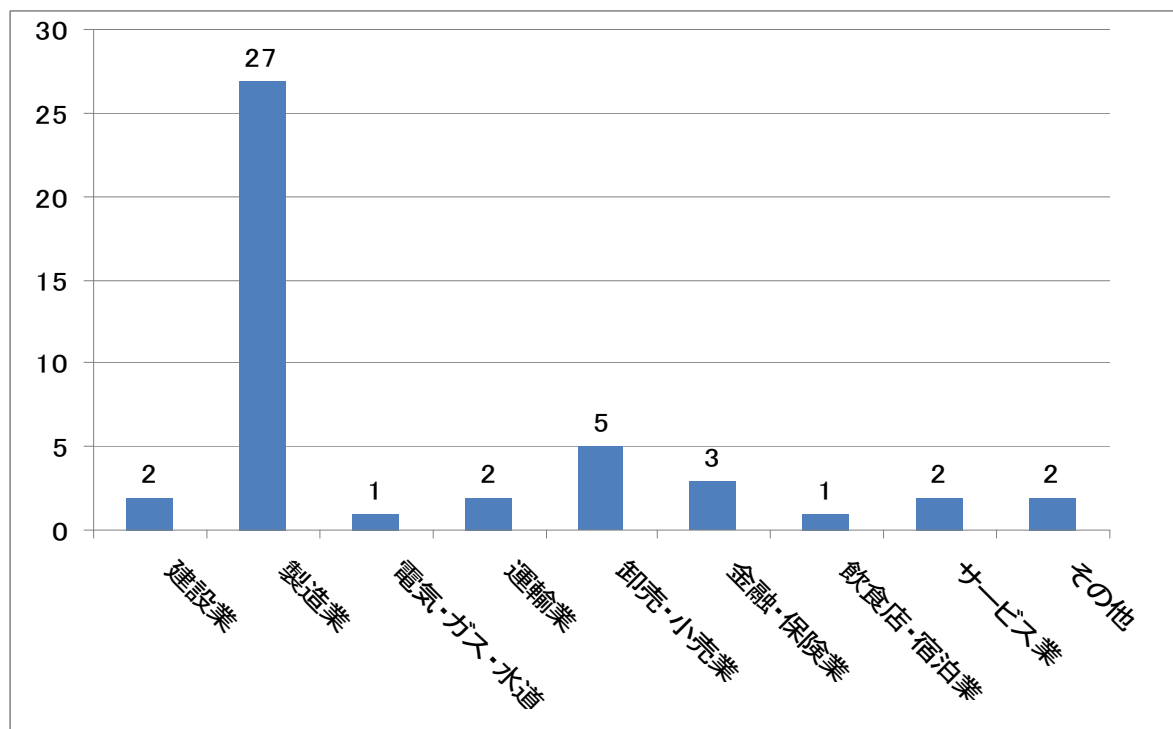
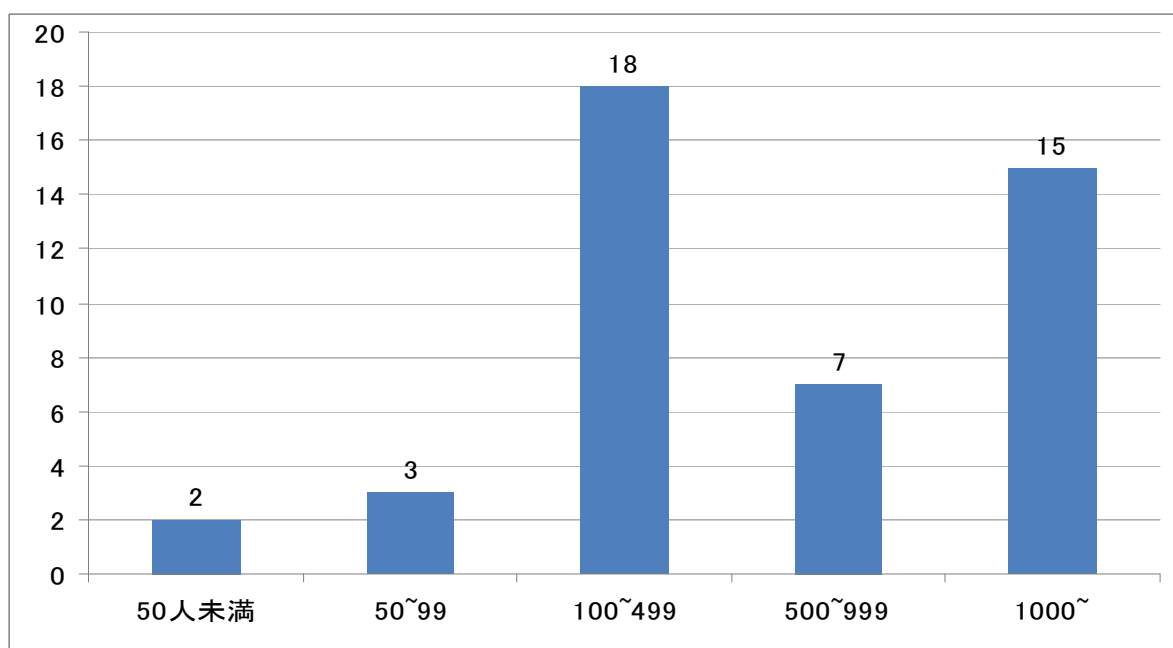


県内事業所における健康対策管理等に関する取組の状況

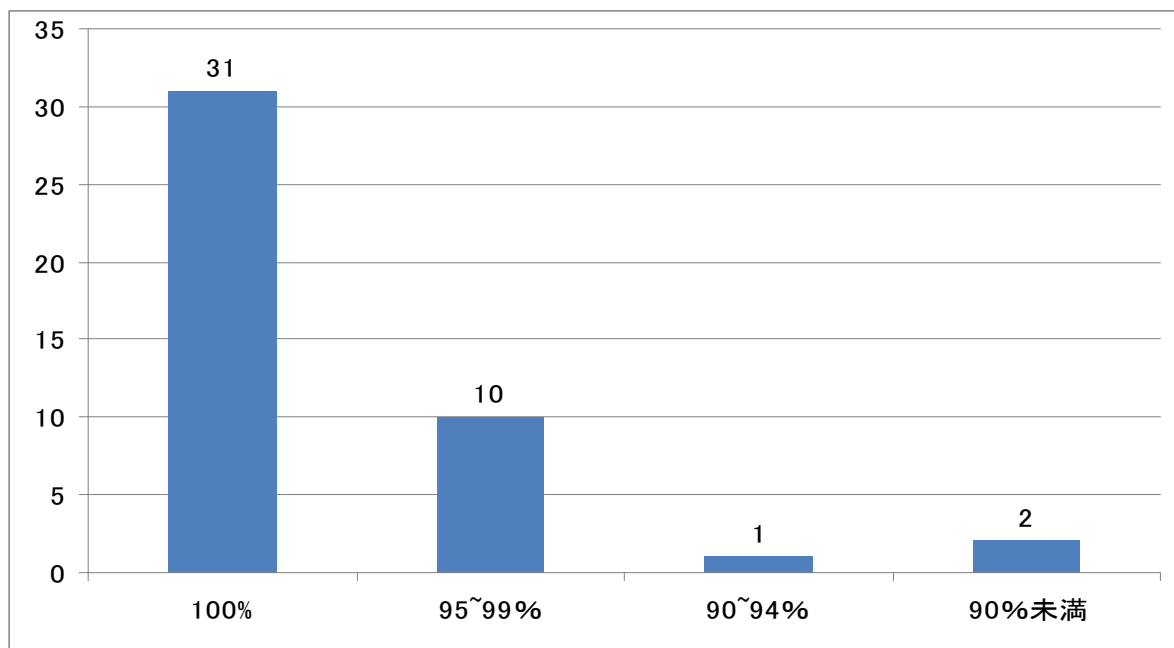
Q 1 業種 (n = 45)



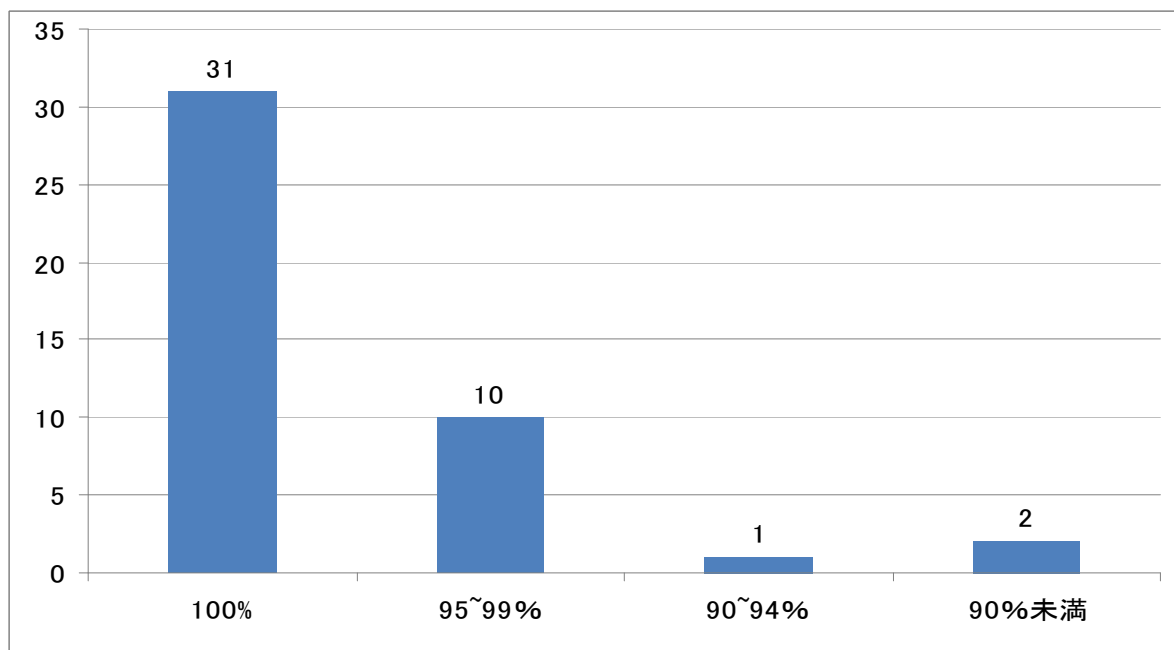
Q 2 従業員規模 (n = 45)



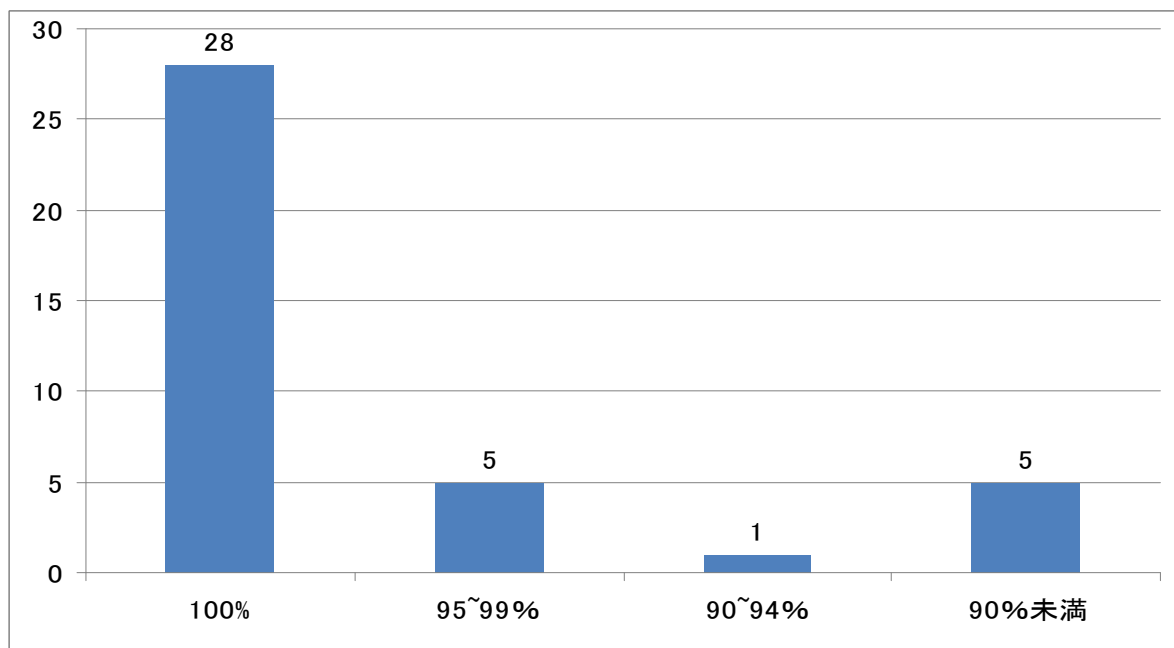
Q 3 - ① 一般健診の受診状況 (n = 44)



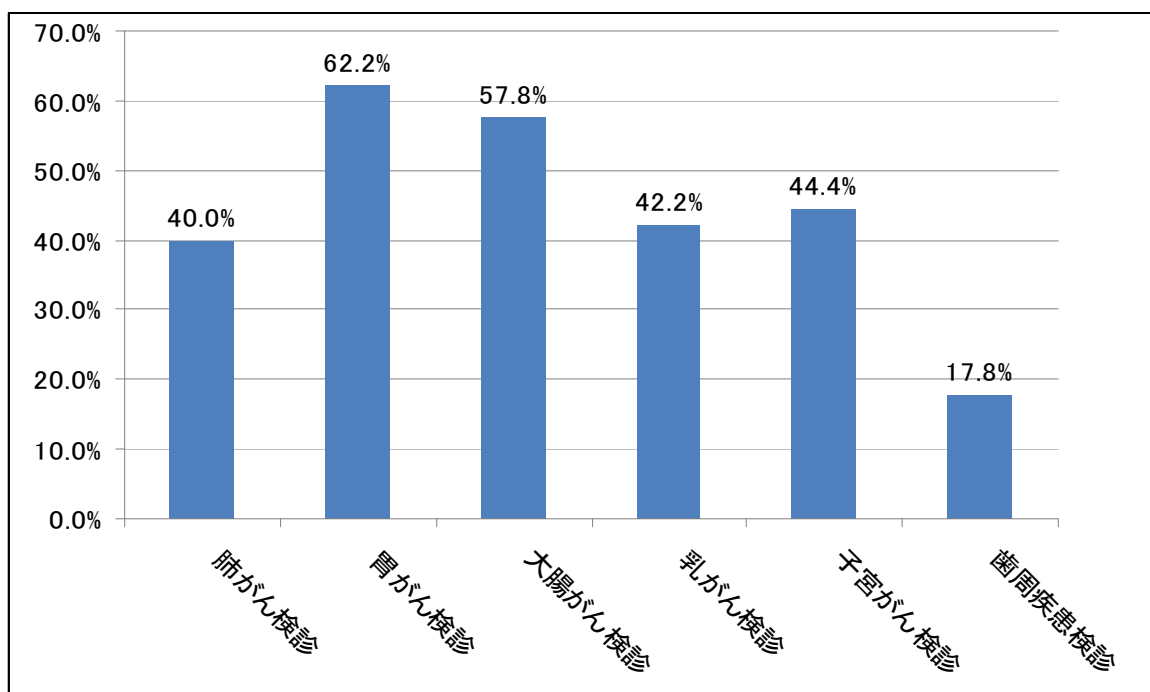
Q 3 - ② 特定健診の受診状況 (n = 44)



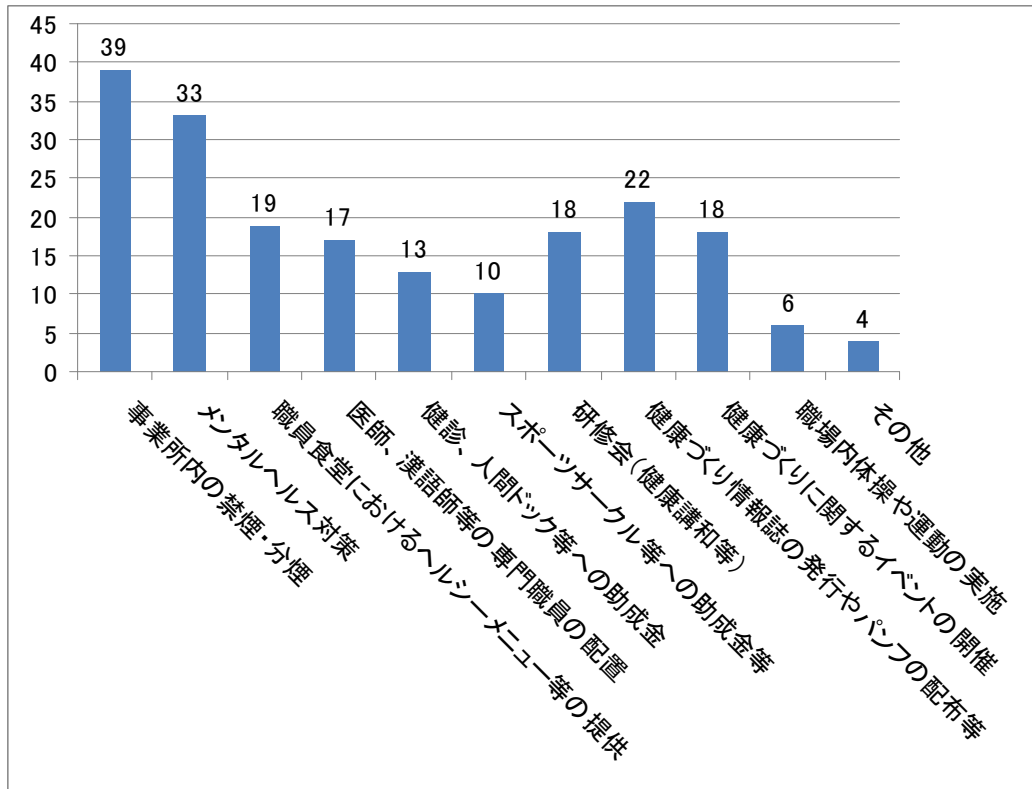
Q 3 - ③ 特定保健指導の実施状況 (n = 39)



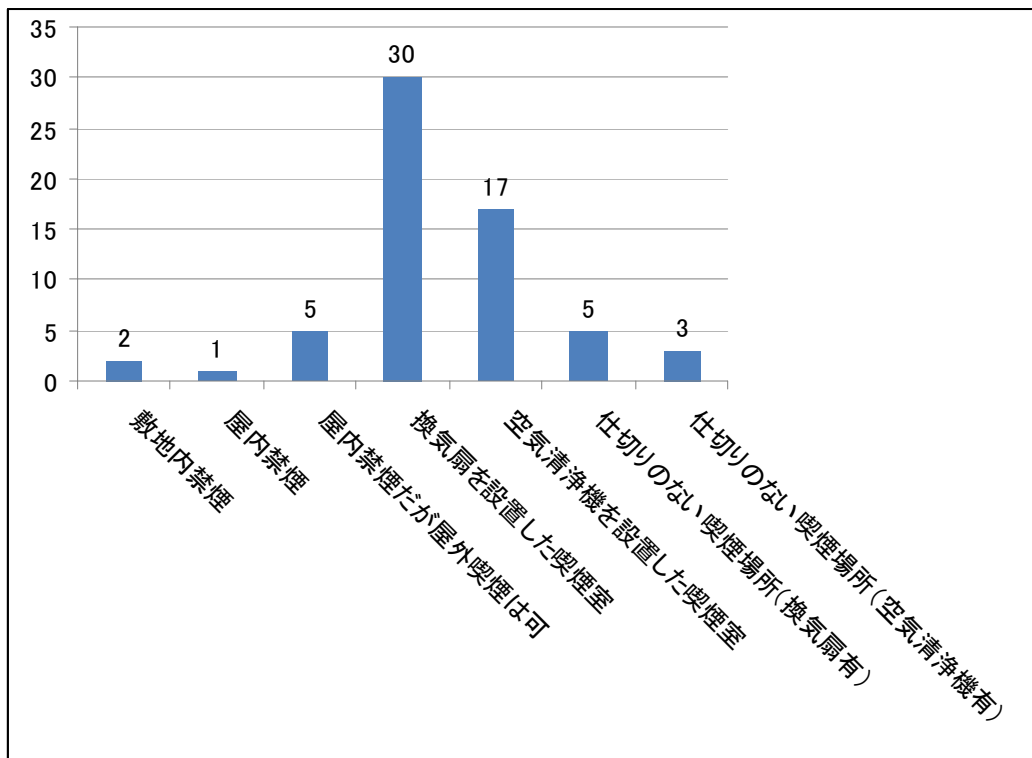
Q 3 - ④⑤ がん健診、歯周疾患検診の実施状況 (n = 45)



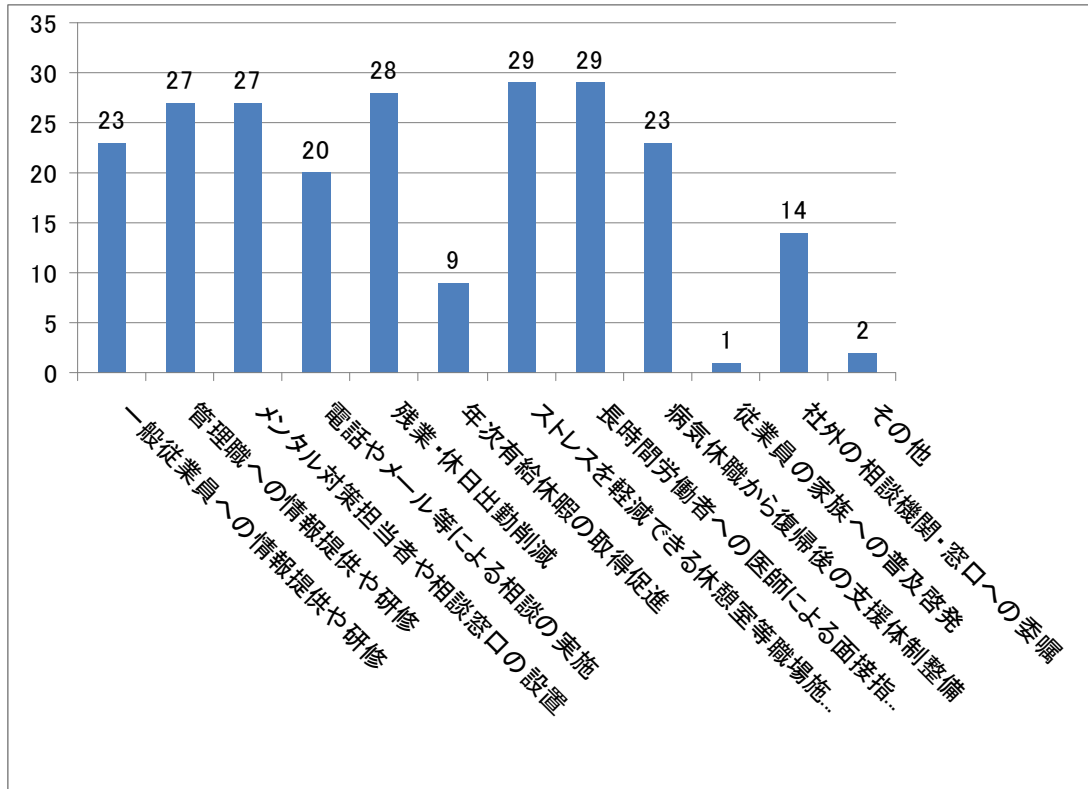
Q 4 取り組まれた健康対策 (n = 45・複数回答)



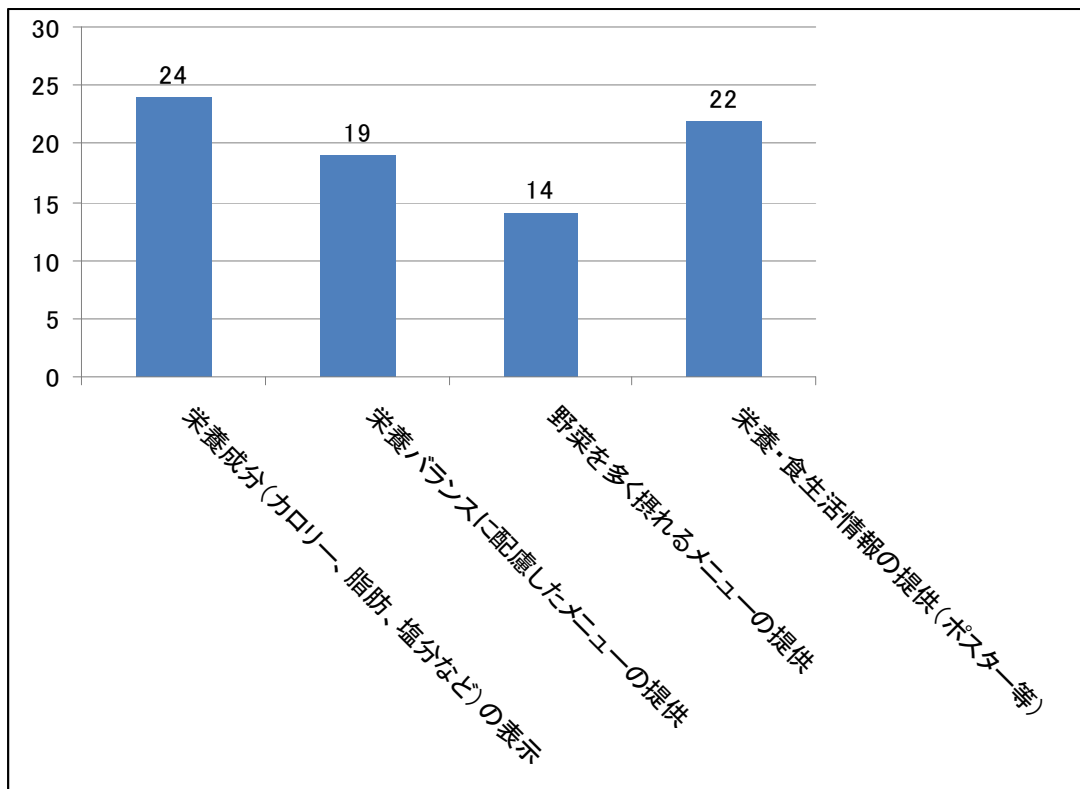
Q 5 - ① 事業所内の禁煙・分煙の状況 (n = 45・複数回答)



Q 5 - ② メンタルヘルス対策 (n = 45・複数回答)



Q 5 - ③ 職員食堂における健康メニューの提供など (n = 45・複数回答)



Q6. 事業所において顧客や県民等の健康づくりを推進するため、昨年1年間で取り組んだ内容

- ・ 「お伊勢さんマラソン」への協賛、従業員参加呼びかけ、取引先への案内、店舗へのポスター掲示など
- ・ 認知症サポーターの配置
- ・ ヘルシーメニューの提供
- ・ 分煙コンサルティングの実施・適切な分煙推進（禁煙スペースのつくり方についてのコンサルティング実施、公共の場所への禁煙場所創設）、喫煙マナーの啓発（「ひろえば街が好きになる運動」の実施・3495人参加、「あなたが気づけばマナーは変わる！」啓発広告掲載）、未成年者喫煙防止活動（未成年喫煙防止街頭キャンペーン実施・20箇所、啓発物品配付による協力要請・72箇所）【日本たばこ産業（株）名古屋支店】
- ・ ウォーキングコースの整備、ウォーキングレッスンの利用促進
- ・ 講習会「職場におけるメンタルヘルスケア～管理監督者の役割～」の実施、昼休みを除く業務時間内全面禁煙実施・喫煙スペース1箇所撤去【サラヤ(株)伊賀工場】
- ・ 受動喫煙の防止（職場内での事務所等禁煙・休憩室での分煙実施、ゲスト施設での料飲店舗全面禁煙・屋外での喫煙場所限定）
- ・ メタボ対象者削減のための取組（スポーツ大会健康体験イベント、特定保健指導、フォローアップ教室の実施）、メンタルヘルス研修（メンタルヘルスセミナー、リスナー研修）の実施
- ・ 社宅、寮の環境整備と付近の清掃、草刈、カン・ビンなどのごみ拾い【日泉科学(株)三重事業所】
- ・ 健康によい商品企画、安心・安全な商品づくり（原材料の選定から製造販売まで）、障害者団体やスポーツ団体への商品提供、地域のスポーツ大会などでの駐車場などの貸出し【ヤマモリ(株)】
- ・ 食堂における健康メニューの提供（栄養成分の表示、ヘルシーメニューの提供、卓上メモ・ポスターなどによる栄養・食生活情報の提供）
- ・ 「定期的な運動」「カロリー過剰摂取の解消」など特定保健指導による指導
- ・ グラウンドの開放
- ・ 県及び鈴鹿市スポーツイベントへの協力（市町対抗駅伝、鈴鹿シティマラソン、イキイキ皆ウォーキング、中学生新人サッカー大会など）【AGF鈴鹿(株)】
- ・ 所内メールによる情報提供内容の協力会社への同時提供【昭和四日市石油(株)】
- ・ 労使共催によるみかん狩り、スキー大会、ウォーキング大会、スポーツフェスティバルの実施
- ・ 従業員及び家族が一体となって地域清掃を兼ねたウォーキング活動を実施【東ソー(株)四日市事業所】

- ・ 児童・生徒の心身の健康な生活をサポートするための社員ボランティアによる「薬育」出張授業の実施
- ・ 多度大運動会への協賛
- ・ 幼稚園児・小学生児童を対象にした店頭での食育体験プロジェクトの運営（実施回数 19 回、参加人数 454 名）、エネルギー（k cal）及び食事バランスガイドに基づく s v 数記載のレシピカードの発行（3 品／週）、相可高等学校調理クラブ編クッキングブック②の作成・発表、糖尿病等生活習慣病発症予防食習慣啓発催事事業開催
- ・ 近隣住民への会社機関誌発行、産業医による健康に関する情報コラムの掲載【三菱化学四日市事業所】
- ・ 30代前半を対象にした生活習慣病対策を含めたヘルスケア教育の継続実施、「食事バランスデー」の設定（1日／月）・イベントの開催、メタボ対象者へのプログラム支援（取組期間6ヶ月）、「ハウレンソウ（報告、連絡、相談）」推進プロジェクトによる組織と人の活力アップ施策の実施、各職場に出向き喫煙情報を提供【㈱東芝セミコンダクター&ストレージ社四日市工場】
- ・ 社内の啓発活動
- ・ 社員への食育活動、労働組合開催のスポーツイベント協賛【J S R ㈱四日市工場】

Q7-1. 平成24年度における各事業所での取組（特定健診受診率、特定保健指導の実施率向上に向けた取組）

- ・ 社内誌などでの情報発信
- ・ 生活習慣、食事に関する情報提供によるメタボ防止
- ・ 保健医療スタッフによる保健指導、定期健診結果に基づく要精密検査対象者に対する受診指導の徹底【中部電力㈱三重支店】
- ・ 特定保健指導対象社員への全員面談・メール送信、対象社員への集団保健支援の実施【日本たばこ産業（株）名古屋支店】
- ・ 産業医との連携
- ・ 要治療該当従業員に対する「定期健康診断再検査受診届」配付による治療・完治のきっかけ作り実施、ヘルスケア特別休暇の取得促進【サラヤ㈱伊賀工場】
- ・ 保健指導対象者各個人に対する健診実施機関からの連絡、直接指導実施
- ・ 所属長へのメールによる連絡実施
- ・ 安全衛生法に基づく定期健康診断受診率を100%とすることによる特定健診受診率100%の達成、健康保険組合による積極的なアプローチ
- ・ 協会けんぽリーフレット配付、40歳以上でBMI25以上の男性職員に対するメタボ健診情報入手、動機付け、積極支援指導【日泉科学㈱三重事業所】
- ・ 対象社員（家族）への受診啓発
- ・ 協会けんぽの生活習慣病予防健診対象者、特定保健指導対象者の全員実施【ヤマモリ㈱】
- ・ 特定健診と定期健康診断の同時実施、総務課担当、職制フォローによる特定保健指導の実施【住友金属鉱山シボレックス㈱三重工場】
- ・ 従業員健診と同時実施、病気休業中を除く全ての社員の実施、保健指導受診の担当職場長からの個人的案内の実施
- ・ 一般健診における35歳以上の全保険対象者の生活習慣病予防健診の受診【㈱松阪鉄工所】
- ・ 社内文書などによる受診促進
- ・ 勤務時間内での受診、職制を通じた指導呼び出し、配偶者健診の実施
- ・ 健康保険組合との連携強化
- ・ ポスター掲示、事業場内Webによる広報活動、特定保健指導の個別案内
- ・ 定期健診による特定健診の実施、積極的支援者を対象とした面談、体重・腹囲測定、日常生活アドバイスなど特定保健指導の実施、社内発行誌による指導状況の公表による啓発
- ・ 対象者に対する所属職場を通じての受診指導

- ・ 特定健診の定期健康診断への組み込みによる全員受診実施、健康保険組合による特定保健指導の実施【昭和四日市石油㈱】
- ・ 定期健診に併せた特定健診の実施、特定保健指導実施向上のための歯科保健支援の組み入れ
- ・ 該当者全員への面談希望・日時・アンケート送付による希望日受診のための調整実施【東ソー㈱四日市事業所】
- ・ 全社員の健診項目に特定健診項目を含めることによる受診率100%の継続、被扶養者に対する特定健診受診案内の早期案内・生活習慣病項目、がん健診の同時受診の実施
- ・ 健診の必要性を伝えたくて受診日設定を個別対応、特定保健指導対象者への社内健康管理室での面接指導実施
- ・ 対象者への受診日時連絡、健診当日の受診チェックによる未受診者把握、特定保健指導対象者への定期的・継続的連絡、社内診療所での実施【凸版印刷㈱エレクトロニクス事業本部】
- ・ 自主管理意識の醸成、メール・電話による対象者へのきめ細かい呼びかけ実施、健診結果（履歴）の閲覧普及、ポスター掲示・資料配布・社内LANなどによる啓発活動
- ・ メタボ予防支援活動としての運動習慣定着活動（ウォーキング&筋トレスタンプラリー）の継続と参加者拡大施策の企画・推進、保健指導対象者の健康に対する意識改革への支援、喫煙者の禁煙支援施策の企画・推進、推進&フォロー体制の充実強化【旭化成ケミカルズ㈱鈴鹿事業場】
- ・ 厚労省目標実施率に近づけるための取組スケジュール化、支援内容のフロー化推進【三菱化学四日市事業所】
- ・ 面談実施率向上のための健診時期の変更、メタボリックシンドローム重点施策として年代に関係なく対象者全員に対するプログラム支援の実施【㈱東芝セミコンダクター&ストレージ社四日市工場】
- ・ 受診漏れ防止のためのチェック実施【大日本住友製薬㈱鈴鹿工場】
- ・ 安全衛生委員会での受診呼びかけ、事業所内での健診実施と受診スケジュール作成による受診日伝達、健康診断結果と共に特定保健指導に関する資料同封
- ・ 規定年齢に達した社員に対する人間ドックの受診励行
- ・ 一般健康診断と特定健診の同時実施、特定保健指導の改善率の高さを維持した上での指導範囲拡大【J S R ㈱四日市工場】

Q7-2. 平成24年度における各事業所での主な取組（がん検診）

- ・ 受診会場の地域拡大による複数会場での実施
- ・ 社内誌などでの情報発信
- ・ 保健医療スタッフによる保健指導、定期健診結果に基づく要精密検査対象者に対する受診指導の徹底【中部電力㈱三重支店】
- ・ 産業医との連携
- ・ 定期健康診断と同時に肺がん・胃がん・大腸がん・子宮がん（希望者のみ）の検診実施【サラヤ㈱伊賀工場】
- ・ 受診対象年齢層の限定
- ・ 「生活習慣病健診」として定期健診診断と別に受診日を設定・1回あたりの職場離脱時間の短縮、人間ドック受診に対する健康保険組合からの一部助成、がん予防の情報発信・がん健診受診啓発運動の実施
- ・ 団体障害疾病保険の案内、健診の機会拡大、情報提供【日泉科学㈱三重事業所】
- ・ 対象社員への受診啓発
- ・ 乳がん・子宮頸がんの巡回バス受信者数増加の働きかけ実施【ヤマモリ㈱】
- ・ 従業員健診と同時実施（胃、大腸）
- ・ 一般健診における35歳以上の全保険対象者の生活習慣病予防健診の受診【㈱松阪鉄工所】
- ・ 定期健康診断と同日に実施、50歳、55歳の対象者全員にPSA検査実施
- ・ 従業員健診と同時実施（胃・大腸、その他は自己負担で実施）、女性がん検診の巡回バスでの対応
- ・ （定期健診コースに含まれるため）健康診断受診を促進。【AGF鈴鹿㈱】
- ・ 所内メールによる情報提供、受診者の年齢制限を設けない。【昭和四日市石油㈱】
- ・ 定期健診に併せて胃がん健診、歯周病健診を実施
- ・ 事前調査時に胃部検診・大腸がん検診についての情報資料を添付・送付【東ソー㈱四日市事業所】
- ・ 主要マーカー、子宮がん及び乳がん検診を健康診断項目にオプションとして添付し費用を会社・健保が負担、家族・退職社員的生活習慣病検診及びがん検診の一部費用負担
- ・ 30歳以上の胃がん・大腸がん検診必須化、前立腺がん・子宮がん・乳がんのオプション選択（年齢制限なし）
- ・ 35歳以上を対象に胃がん・大腸がん検診実施、乳がん・子宮がん検診の費用補助制度継続【凸版印刷㈱エレクトロニクス事業本部】

- ・ 検診車での健診実施による乳がん・子宮がん検診の推進、禁煙指導活動の充実
- ・ 受診者（希望者）拡大施策の企画・推進【旭化成ケミカルズ(株)鈴鹿事業場】
- ・ 40歳以上健保加入者に対する検診費用会社負担の案内
- ・ 30代後半（2年度にがん健診を控えた社員）に実施中の年代別教育の拡大（40代まで）、女性全員（年代問わず）を対象とした教育実施による乳がん・子宮がんの受診率向上【(株)東芝セミコンダクター&ストレージ社四日市工場】
- ・ 受診率上昇のためのアナウンス検討【大日本住友製薬(株)鈴鹿工場】
- ・ 規定年齢に達した社員に対する人間ドックの受診励行
- ・ 乳がん・子宮頸がん検診の一般検診との同時実施【J S R(株)四日市工場】

Q7-3. 平成23年度における各事業所での主な取組（メンタルヘルス対策）

- ・ 管理監督者に加え、チーフ職へのメンタルヘルス講習開催
- ・ 階層別のメンタルヘルス研修実施、メンタルヘルス不全体職者の職場復帰支援体制の整備
- ・ メンタルヘルスアンケートの実施、自己チェックの提案
- ・ 階層別メンタルヘルス研修実施（主任・管理職への昇格時におけるメンタルヘルス研修、新入社員を対象とした社外カウンセラーによる体験カウンセリング）【中部電力(株)三重支店】
- ・ 一般従業員への情報提供・研修（全社員対象の個別面談、機関誌発行）、管理職への情報提供・研修（産業医による講話、ストレス簡易調査票の実施）、メンタルヘルス対策の実務担当者や相談窓口設置、電話やメールなどによる相談実施、長時間労働者への医師による面接指導実施、病気休職から復帰後の支援体制整備、社外の相談機関・窓口への委嘱（メンタルヘルス嘱託医による相談日設定など）【日本たばこ産業（株）名古屋支店】
- ・ 講習会実施の継続
- ・ 外部講習会などへの積極的参加、産業医との連携強化によるメンタル的疾患の未然防止【サラヤ(株)伊賀工場】
- ・ 心の健康問題による休職者の円滑な職場復帰のための主治医・産業医・職場管理監督者などの連携
- ・ 職制を対象にしたリスナー研修の継続実施
- ・ 管理職・一般職それぞれに対するメンタルヘルス教育会開催、相談窓口周知の徹底、定期健診後の有症状者に対する面談実施、長時間労働者への面談継続、休職・復職時の会社内ルール及び復職プログラムの整備運用
- ・ 過労防止への取組（時間外勤務・休日出勤、週40時間勤務超過の管理）、個人面談など様々な機会を利用した互いの声かけ【日泉科学(株)三重事業所】
- ・ 安全衛生委員会からの発信
- ・ 定期健診時の「職業性ストレス簡易調書」全員記入によるセルフケア啓発、安全衛生委員会・管理職対象に「メンタルヘルスのラインケア」講習実施、休職者発生時の「メンタルヘルスサポートシステム」による復帰対応【ヤマモリ(株)】
- ・ メンタルヘルスケアサポート（社外相談機関利用、情報提供など）、心の健康診断「eMe」利用によるセルフチェック実施【住友金属鉱山シポレックス(株)三重工場】
- ・ 課長以上のメンタルヘルスマネジメント検定2級受験（合格するまで受験）、EAPプロバイダ利用による職業性ストレス調査（全社一斉）、ストレス調査（従業員健診で同時実施）、保健師による面談実施（一部営業所）
- ・ 事業所における「ヘルスサポート」実施

- ・ 産業医及びカウンセリング可能な医師の確保検討【㈱松阪鉄工所】
- ・ メンタルヘルスセミナー実施、社内文書による「リラックスニュース」発信、メンタルヘルス研修の実施検討
- ・ メンタル支援体制の強化、復職者の支援充実、管理監督者へのラインリスナー研修実施、全従業員対象のストレスチェック実施
- ・ メンタルヘルス推進担当者の選任・安全衛生委員会の活用などによる推進体制整備、管理職を中心としたセミナー・研修会などへの参加による意識向上
- ・ 事業場内Webを利用したセルフケア・ラインケア教育情報の提供、管理監督者に対するe-ランニング実施、過重労働者に対する独自基準による医師面談・深夜業務検診の継続実施
- ・ メンタルヘルス教育（セルフケア、ラインケア）の実施【AGF鈴鹿㈱】
- ・ 「ストレスと上手に向き合える力が育つ職場の条件調査」の実施
- ・ 各職場に「リスナー」を2名ずつ専任、「リスナー」に対する研修会や定期的な意見交換の実施、入社時から階層別の研修実施【昭和四日市石油㈱】
- ・ 定期健診時のストレス度チェック実施、高得点者に対する産業カウンセラーによるフォロー面談、管理職・一般従業員に対するメンタルヘルスマネジメント検定受験奨励
- ・ 幹部職を対象としたメンタルヘルスリスナー教育実施、若手を対象としたメンタルヘルス教育実施【東ソー㈱四日市事業所】
- ・ メンタルヘルス担当者（人事及び保健師）の選定・社員への周知徹底、復職支援プログラム策定によるトータルの復職支援、新入社員研修へのセルフケア研修導入、新任所課長研修への管理者としての役割に関する研修導入、外部カウンセリング機関委託によるメンタルヘルスチェックの実施、
- ・ 復職者への産業医面談によるフォローアップの継続
- ・ 管理・監督職層を対象としたメンタルヘルスに関する基礎知識・部下へのメンタル疾患への気づきをテーマとした研修会開催。ストレスに対する簡易調査実施、社外相談機関との契約【凸版印刷㈱エレクトロニクス事業本部】
- ・ Webによるストレス診断の一斉実施、社内メンタルヘルス相談窓口の案内、メンタルヘルス教育の実施・個別面談対応、休職者の状況に応じた職場復帰の支援
- ・ 「予防」のための支援に重点を置き、現状の支援活動を継続展開、セルフケアの充実（教育、カウンセリング）、ラインケアの充実（教育、管理監督者との情報交換）、生き生き職場醸成活動（職場活性化活動）【旭化成ケミカルズ㈱鈴鹿事業場】
- ・ 管理職対象の研修開催
- ・ 保健師によるメンタルヘルス健康教室開催、専門医による「こころの相談室」開催、メンタルヘルス研修会開催、産業医・保健師による相談対応、メンタル休業者の復帰支援体制の強化【三菱化学四日市事業所】

- ・ ストレスチェックを含めた健康度調査結果を踏まえた部門毎の心身健康管理対策ミーティング実施などによる一次予防強化、復職支援に関する関係部門の連携強化【(株)東芝セミコンダクター&ストレージ社四日市工場】
- ・ 外部講師によるセミナー開催の継続【大日本住友製薬(株)鈴鹿工場】
- ・ メンタルヘルス対策の実務担当者の育成及び相談窓口の設置、職場復帰後の支援体制整備
- ・ 社内産業医及び保健師との連携による社内啓発
- ・ ラインケアとしての管理職に対する研修実施、セルフケアとしての一般職員に対する研修実施、全社員に向けたの労働安全衛生法改正の動きに関する情報提供【J S R(株)四日市工場】

Q7-4. 平成23年度における各事業所での主な取組（健康づくり）

- ・ 「お伊勢さんマラソン」への協賛、参加人数増加への努力
- ・ 積極的な分煙コンサルティングに実施・適切な分煙推進（公共の場の適切な分煙のための自治体との協働、方法技術についての助言）、喫煙マナーの啓発（催事、県内各地での清掃活動を通じた啓発、広告媒体によるマナー訴求）、未成年者喫煙防止活動（キャンペーン展開、ポスター掲出、啓発協力要請）【日本たばこ産業（株）名古屋支店】
- ・ 禁煙・分煙の徹底による受動喫煙防止
- ・ 健康住宅の提案
- ・ 息抜き・リフレッシュに努める（レジャー、運動など）【日泉科学㈱三重事業所】
- ・ 関連内容の外部研修派遣、所定外労働時間の削減
- ・ 健康を意識した商品企画の継続、安心・安全な商品製造の継続、地域の健康づくり活動への協力継続【ヤマモリ㈱】
- ・ 健康診断実施後の措置に重点をおいた取組実施、有所見社員に対する指導強化の対策検討
- ・ グラウンドの開放
- ・ スポーツイベントへの協力継続【AGF鈴鹿㈱】
- ・ 所内メールによる情報提供内容の協力会社への同時提供【昭和四日市石油㈱】
- ・ 清掃活動を兼ねたウォーキング活動の継続実施【東ソー㈱四日市事業所】
- ・ 菓育出張事業の実施
- ・ 食育体験プログラム継続実施、各種料理教室開催、栄養情報を併せたメニュー提案
- ・ 近隣住民へ提供する機関紙への産業医コラム掲載【三菱化学四日市事業所】
- ・ THP専門委員会を中心にした健康管理部門、他関係部門との連携による取組、食事バランスを意識した食事選択のためのイベント等開催、独身・単身者向けの食事健康ヒント集作成予定、勤務中ストレッチ体操の定着【㈱東芝セミコンダクター&ストレージ者四日市工場】
- ・ 三重県との提携を踏まえた健診・受診率向上に向けての取組（がんに関するイベント開催など）
- ・ 社員と地域住民一体となったイベント（スポーツ等含む）の開催（ハーモニーフェスタ）、社内運動クラブへの補助金支給、労働組合開催のスポーツイベントへの協賛【JSR㈱四日市工場】